

「木造住宅の耐震診断・耐震補強技術者養成講習会」のご案内

主催：財団法人日本建築防災協会

■木造住宅の耐震診断、耐震補強の推進が喫緊の課題です。

平成7年の阪神・淡路大震災後も平成19年の新潟県中越沖地震をはじめ多くの被害地震が発生し、多くの住宅・人命が被害を受けています。近年では、宮城県沖・東海・東南海・南海地震等大地震発生の逼迫性が指摘されるとともに、首都圏など何時何処で起こるかわからない直下型地震の発生も危惧されています。建築物の耐震診断、耐震補強は喫緊の課題です。

■木造住宅の耐震診断・耐震補強技術者の養成が急務

耐震診断・耐震補強を適切に実施するための技術者を養成するため、耐震改修促進法に基づく建築物の耐震診断及び耐震改修に関する技術上の指針と同等と認定されている「木造住宅の耐震診断と補強方法」を第1日目のテキストとし、第2日目は「木造住宅の耐震診断と補強方法—一般診断法による診断の実務—」及び「木造住宅の耐震補強の実務—リフォームにあわせた耐震補強のすすめ—」をテキストに下記により講習会を開催いたします。

■1級建築士、2級建築士、木造建築士で、木造住宅の耐震診断・補強・設計・施工・工事監理等の業務に携わる技術者の皆様には、是非この機会に受講され木造住宅の耐震診断、耐震補強に係る技術を習得され、今後の業務に活用されますようご案内いたします。

■本講習会は、2日間受講が原則ですが、第1日目又は第2日目のみの受講も可とします。ただし、第2日目のみを受講される場合は、過去に第1日目の「木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」を受講していることを要件といたします。

■本講習会は、建築士会継続能力開発（CPD）制度認定講座（1日目・2日目各6単位予定）です。

■1日目・2日目の講習受講者に、講習会を受講したことを証する受講修了証をそれぞれ交付いたします。

■（社）全国中小建築工事業団体連合会（全建連）に加盟している地域団体会員工務店の皆様は本講習会を受講される場合は、「工務店サポートセンター」（電話 03-5643-5668）を通してお申し込み下さい。

記

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期日（2009年）	会場	定員
札幌	7月28日（火）～29日（水）	自治労会館 4階ホール 札幌市北区北6条西7-5-3 TEL. 011-747-1457	150人
高松	7月23日（木）～24日（金）	サンポート高松 5階第2小ホール 高松市サンポート2-1 TEL. 087-825-5000	150人
東京	7月16日（木）～17日（金）	東京ビッグサイト 会議棟1階レセプションホール 江東区有明3-21-1 TEL. 03-5530-1111	締切り
名古屋	8月3日（月）～4日（火）	昭和ビル 9階ホール 名古屋市中区栄4-3-26 TEL. 052-262-7751	150人
仙台	8月6日（木）～7日（金）	ハーネル仙台 2階松島の間 仙台市青葉区本町2-12-7 TEL. 022-222-1121	150人
広島	8月10日（月）～11日（火）	広島商工会議所 101号室 広島市中区基町5-44 TEL. 082-222-6610	150人
大阪	8月20日（木）～21日（金）	大阪YMCA会館 2階大ホール 大阪市西区土佐堀1-5-6 TEL. 06-6441-0893	200人
福岡	8月24日（月）～25日（火）	九州ビル 5階ホール 福岡市博多区博多駅南1-8-31 TEL. 092-461-1112	150人

2. プログラム（予定）（講師は、テキスト作成委員会委員等 都合により一部変更となる場合があります。）

第1日目

○木造住宅の耐震診断と補強方法講習会

- (1) 主催者等挨拶（9:50～10:00）
- (2) 木造住宅の地震被害例と耐震診断、耐震改修の考え方及び誰でもできるわが家の耐震診断の解説（10:00～11:00）
- (3) 一般診断法の解説（11:00～12:00）
- (4) 精密診断法の解説（12:50～14:10）
- (5) 補強方法の解説（14:10～14:40）
- (6) 例題演習（14:50～16:20）
- (7) 開催都道府県における木造住宅の耐震診断・耐震改修の推進について（16:20～16:40）
- (8) 受講修了証交付（16:40～） 注）上記（7）は会場によります。

第2日目

○木造住宅の耐震診断と補強方法 一般診断法による診断の実務講習会

- (1) 「木造住宅の耐震診断と補強方法」における一般診断法の概要（9:30～10:00）
- (2) 一般診断法による診断の実務（診断表・診断プログラム）の解説（10:00～12:00）

○木造住宅の耐震補強の実務—リフォームにあわせた耐震補強のすすめ—講習会

- (1) 木造住宅の耐震補強の考え方と流れ (13:00~14:00)
- (2) 木造住宅の耐震補強の方法 (14:00~15:10)
- (3) 木造住宅の耐震補強とリフォーム (15:20~16:10)
- (4) 木造住宅の耐震補強・リフォーム工事の事例 (16:10~16:40)
- (5) 受講修了証交付 (16:40~)

3. 受講対象者：1級建築士、2級建築士、木造建築士

(建築士でない方の受講申込みも受け付けますが、この場合、受講修了証は交付されません。)

4. 受講料 (テキスト代別。消費税込み)

- ① 2日間受講者 20,000円
- ② 第1日目のみ受講 11,000円
- ③ 第2日目のみ受講 11,000円

第1日目又は第2日目のみ受講することもできますが、第2日目のみ受講される場合は、過去に第1日目の講習 (木造住宅の耐震診断と補強方法講習会) を受講していることが要件となります。

※既納の受講料は、定員に達して受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。

5. テキスト (発行は何れも (財) 日本建築防災協会 価格は消費税込み)

第1日目：①「木造住宅の耐震診断と補強方法」(2006年9月12日発行初版第7刷)

(受講者特価 6,000円 定価 6,500円)

第2日目：②「木造住宅の耐震診断と補強方法 一般診断法による診断の実務」(2007年8月10日発行第3版 WEE Ver2.1.0) (受講者特価 7,500円 定価 8,000円)

③「木造住宅の耐震補強の実務—リフォームにあわせた耐震補強のすすめ—」(2007年3月31日発行) (受講者特価 3,500円 定価 4,000円)

※テキスト購入希望者には講習会当日配布いたします。欠席の場合は後日送付します。

6. 申込み方法 (できるだけ①インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします。)

①インターネットの場合

下記へアクセスし、手順に従ってお申し込みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

申込手順

- ①インターネットから受講者情報を入力してください。
- ②受講者情報を確認し送信してください。
- ③入力いただいたメールアドレスに受講受付票が返信されますので、印刷し内容をご確認ください。
- ④お申し込みから3営業日以内に下記③の銀行振込口座へ受講料をお振り込み下さい。
(振込みの際は、振込者(氏名・社名)の前に受講受付票に記載のアルファベット(A~H)と受講受付番号の下3桁を入力してお振り込みください。また、受付の都合上、受講料は受講者ごとにお振り込みください。)

②郵送の場合

申込用紙(1名につき1枚。コピー可)に記入し、①事前に受講料及びテキスト代(購入希望者のみ)を下記7の銀行振込口座へ振込みした受領証のコピーを申込書裏面に貼付し、②下記8の申込み先宛郵送してください。FAXにて、受講受付票及び会場案内図を送付いたします。

7. 銀行振込口座：三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店

普通 2590306 (財) 日本建築防災協会 ザイニホンケンチクボウサイキョウカイ

8. 申込み先・問合わせ先

(財) 日本建築防災協会 木造住宅の耐震技術者養成講習会係 TEL 03-5512-6451

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル8F

9. 申込締切 各会場1週間前迄必着。但し、締切日前でも定員に達し次第締め切ります。

【ご注意】

- ①振り込み手数料はご負担ください。領収書は銀行振込の受領証にかえさせていただきます。
- ②定員に達して受講をお断りする場合を除いて、既納の受講料は返金いたしません。

木造住宅の耐震診断・耐震補強技術者養成講習会 受講申込書（郵送申込み用）

フリガナ		受講希望会場（1箇所○印）	
受講者氏名		札幌	仙台
*受講修了証を発行しますので必ず楷書でご記入ください。		東京	名古屋
生年月日	西暦	年	月
建築士登録番号	（ ）建築士	（ ）	（ ）
		大阪	広島
		高松	福岡
連絡先 勤務先 ・ 自宅（何れかに○印をつけてください）※FAX番号は必ずご記入下さい。			
〒□□□□-□□□□		TEL. ()	(内線)
		FAX. ()	
		都・道	
		府・県	
勤務先名			
勤務先部課名			

	摘要（下記の該当番号及びテキスト購入希望有無に○印）	金額
受講料	①2日間受講2万円 ②第1日目のみ受講11,000円 ③第2日目のみ受講11,000円 （第2日目のみ受講する場合は、過去に「木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」を受講していることが要件となります。講習会を受講した年及び開催地（東京、仙台等）を以下に記入して下さい。） 平成（ ）年 開催地（ ）	円
	希望する（下記の購入希望書籍に○印） ①「木造住宅の耐震診断と補強方法」 受講者特価：6,000円 ②「木造住宅の耐震診断と補強方法 一般診断法による診断の実務」 受講者特価：7,500円 ③「木造住宅の耐震補強の実務-リフォームにあわせた耐震補強のすすめ-」 受講者特価3,500円 ※テキストは受講者1名につき各1冊までのご購入とさせていただきます。	円
	希望しない（当日持参する）	
合 計		円

- ※ 建築士登録番号欄に記載がない場合、受講修了証は交付されませんのでご注意ください。
- ※ 二級建築士及び木造建築士の方は都道府県名をご記入ください。
- ※ この申込書に記載された個人情報講習実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本講習の内容並びに耐震診断・耐震改修に関する情報の送付に使用します。それ以外の目的には使用いたしません。

銀行の振込受領証のコピー貼付欄

「木造住宅の耐震診断・耐震補強技術者養成講習会」

木造住宅の適切な耐震診断・耐震補強実施のため、建築士の方は是非ご受講下さい。

第1日目又は第2日目のみ受講することもできますが、第2日目のみ受講される場合は、過去に第1日目の講習（木造住宅の耐震診断と補強方法講習会）を受講していることが要件となります。

主催：(財)日本建築防災協会

後援（依頼先）：

国土交通省、北海道、宮城県、東京都、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県、日本建築行政会議、(独)住宅金融支援機構、(独)建築研究所、(社)日本建築学会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、(社)日本建築構造技術者協会、(社)建築業協会、(社)全国中小建築工事業団体連合会、全国建設労働組合総連合、(財)住宅保証機構、(財)日本住宅・木材技術センター、(社)日本木造住宅産業協会、(社)建築・設備維持保全推進協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会

協力：一般社団法人工務店サポートセンター

講師予定（都合により変更となる場合があります。）

- 東京会場
 - 第1日目 坂本 功（東京大学名誉教授）、腰原幹雄（東京大学）
 - 第2日目 佐久間順三（(有)設計工房佐久間）、槌本敬大（国土交通省国土技術政策総合研究所）
- 高松会場
 - 第1日目 坂本 功（東京大学名誉教授）、河合直人（(独)建築研究所）
 - 第2日目 河合直人（(独)建築研究所）、岡田 恒（(財)日本住宅・木材技術センター）
- 札幌会場
 - 第1日目 大橋好光（東京都市大学）、腰原幹雄（東京大学）
 - 第2日目 五十田 博（信州大学）、槌本敬大（国土交通省国土技術政策総合研究所）
- 名古屋会場
 - 第1日目 河合直人（(独)建築研究所）、五十田 博（信州大学）
 - 第2日目 大橋好光（東京都市大学）、佐久間順三（(有)設計工房佐久間）
- 仙台会場
 - 第1日目 岡田 恒（(財)日本住宅・木材技術センター）、五十田 博（信州大学）
 - 第2日目 腰原幹雄（東京大学）、河合直人（(独)建築研究所）
- 広島会場
 - 第1日目 坂本 功（東京大学名誉教授）、河合直人（(独)建築研究所）
 - 第2日目 岡田 恒（(財)日本住宅・木材技術センター）、腰原幹雄（東京大学）
- 大阪会場
 - 第1日目 大橋好光（東京都市大学）、岡田 恒（(財)日本住宅・木材技術センター）
 - 第2日目 五十田 博（信州大学）、佐久間順三（(有)設計工房佐久間）
- 福岡会場
 - 第1日目 坂本 功（東京大学名誉教授）、大橋好光（東京都市大学）
 - 第2日目 岡田 恒（(財)日本住宅・木材技術センター）、腰原幹雄（東京大学）